

上田地域における地域協議会の設置単位と委員数等について (現在の意見まとめ)

①上田地域を一つの設置単位にすることについて

- ・上田地域の協議会の意見に従う。
- ・地域として市に意見を出す機関としての地域協議会は非常に大事。やがて丸子・武石を一つにすることや、旧上田市地域とそれ以外に分けてしまうような動きになりかねないと危惧する。

②最大 6 地域の協議会を一つにした場合の適正な委員数について

- ・最終的には上田地域で決めること。しかし、地域の声を届けるためには、最低でも 24 人（4 人×6 地域）ほど必要ではないか。
- ・各地域によって活動に対する温度差がある。上田地域の協議会が一つになると、そうした温度差がますます問題になるのではないか。
- ・広い上田地域を一つの協議会でまとめられるのか。しっかりとやってもらいたい。

③通算して 3 期 6 年を超える委員の再任を認めていない現在の条例の見直しについて

- ・3 期 6 年という任期は妥当。
- ・3 期 6 年が一つの区切りで、委員を替えることも大事。任期を終えても継続してもらう場合は「アドバイザー」等、別の役職を設ければ良い。
- ・推薦団体が高齢化しており、再任できる者がいない。3 期 6 年を過ぎても再任できるように見直してほしい。
- ・条例があることによって、再任することができないというのは惜しいことだ。
- ・条例があることによって、再任できないことはもったいないと思うが、3 期 6 年の任期後そのままさらに委員を継続すると個人の負担が大きくなる。「3 期 6 年」は残しつつ、条例は見直すべき。

④委員の役割等の見直しの必要性について

- ・自治会から市に提出している事業要望（目論見）を地域協議会にも共有すれば地域の課題が見えてくるのではないか。